※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新文学国語」　（三省堂）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、様々な課題に対して、自ら考え、他者と協働で考える活動を行う。
・文学的な文章等にふれることで、「読む能力」を向上させるとともに、自分の考えを他者に伝えるための「書く能力」を着実に身に付けてもらいたい。
・家庭学習として取り組む課題を定期的に課すので、最後まであきらめず取り組んでほしい。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成する。
(1)社会生活に必要な国語の知識・技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深める。
(2)想像する力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養う。
(3)言葉の価値への認識を深めつつ、読書に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	発想の展開を捉える ［教材］「虹の雌雄」	a：言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：内容や構成、展開などを的確に捉えている。 c：言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解したり、内容や構成、展開などを的確に捉えようとしたりしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	解釈の多様性を楽しむ ［教材］「予感」	a：ものの見方や感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用を理解している。 b[読]：文章の構成や展開を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：読書の意義を理解したり、解釈の多様性について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	読み手に興味をもたせる構成や展開を工夫する。 ［教材］「冒頭書き出し例集」	a：ものの見方や感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用を理解している。 b[書]：読み手の関心を得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：読書の意義を理解したり、読み手の関心が得られるように文章を工夫することに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	作家のストラテジーを読み解く ［教材］「バースデイ・ガール」	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法を体系的に理解し、使っている。 b[読]：語り手の視点や場面設定の仕方、表現上の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法を体系的に理解して使ったり、語り手の視点や場面設定の仕方、表現上の特色について評価することを通して内容を解釈したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
二学期	叙述から心情を想像する ［教材］「こころ」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：作品に表れているものの見方や感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めたり、作品に表れているものの見方や感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	歴史の語り方について考える	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］「項羽と劉邦―『史記』を読む」「花山院の退位―『大鏡』を読む」	b[読]：作品に表れているものの見方や感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、作品に表れているものの見方や感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。			
三学期	心情の語り方を工夫する ［教材］「未知へ」「夕焼け」「売炭翁」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[書]：文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解しようとしている。また、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	時代を超えた心情に迫る ［教材］「たけくらべ」	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５５　）時間